

赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 莎草

新訂和漢薬 記載頁

611

基源 カヤツリグサ科ハマスゲ *Cyperus rotundus* L. の苗, 花穂, 塊根.

部位 苗, 花穂 (莎草);
根茎 (香附, 香附子, 莎草根): 搗去黒皮 [福田方], 去皮童便浸洗晒搗 [本章綱目], 水洗剉細 [一本薬選].

作用 苗, 花穂 (莎草):
散気鬱, 利胸膈, 降痰熱 [本章綱目].
根茎 (香附, 香附子, 莎草根):
無毒. 益気, 充皮毛, 長鬚眉 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本章綱目], 健胃, 驅風 [和蘭薬鏡, 満洲漢薬], 調経, 開気, 止痛, 活血 [満洲漢薬], 利三焦, 解鬱 [本章綱目].

応用 苗, 花穂 (莎草):
心肺中虚風, 客熱, 憂愁心忪, 瘦損, 皮膚瘙癢, 癰癤 [本章綱目].
根茎 (香附, 香附子, 莎草根):
胸中熱 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本章綱目], 肺風, 客熱, 瘦損, 瘙癢, 癰癤 [証類本草, 本章綱目], 腹痛 [本章綱目, 和蘭薬鏡], 吐血, 下血, 崩中帯下 [本章綱目, 満洲漢薬], 心忪少気, 霍乱, 吐瀉, 腎気膀胱冷気, 時気寒疫, 飲食積聚, 痰飲, 脚気, 頭目齒耳痛, 月候不調, 胎前産後百病, 癰疽, 瘡瘍療, 尿血, 浮腫, 癰疽, 聾耳, 消渴 [本章綱目], 脇腹間気妨 [一本薬選], 疝痛, 頭旋, 眩冒, 粘液腫, 萎黄病, 処女病, 子宮痛 [和蘭薬鏡], 婦人血虚, 喘息 [本章綱目].

処方 根茎 (香附, 香附子, 莎草根):
香蘇散 (感冒), 快膈消食円, 香砂平胃散 (食傷), 順気和中湯 (反胃), 開鬱導気湯 (腹痛), 勝紅丸 (不思食), 香荊散 (脱肛), 大七気湯, 開懷散, 令寿丸 (積聚), 香附散 (陰癰), 茶調散, 点頭散 (頭痛), 加減八物湯, 香姜湯 (帯下), 備金散 (崩中帯下).

備考